

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 1-7 局・課名： 消防局・通信指令課

事業名	消防行政統合システム整備事業			事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
					747,440	1,883,622	150,223	
【目的】 消防行政統合システムのソフトウェア、ハード機器を適正に保守管理及び更新することにより、システムの常時安定稼働を確保し、かつ、災害通報受信時において迅速な消防部隊の出場により現場到着時間の短縮を図るとともに、映像情報の活用により消防部隊の早期増強体制を構築することで、災害等による被害の軽減を実現することを目的とする。 【内容】 消防行政統合システムは、消防指令管制システム(旧通信指令総合システム)、消防OAシステム(旧支援情報システム)、画像伝送システム、その他消防業務システムで構成され、24時間体制の消防業務を完遂するために常時安定稼働が求められるシステムである。 この重要なシステムの保守管理を適切に行い、安定稼働を維持するとともに、一定周期において、ソフトウェアの見直しと、ハード機器の一部または全部を更新することにより、最新のICT技術を反映させた効率的で信頼性の高いシステムを担保する。 【今年度要求のポイント】 平成30年度～令和元年度にかけ構築する新消防行政統合システムの保守管理にかかる経費の予算要求を行う。	債務負担行為		期間	要求額(千円)				
			R ~ R					
	主な要求内容				(単位:千円)			
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等				
	保守管理等委託料	111,621	85,408	システム保守点検等				
	システム改修費	4,747	23,857	システム機能の一部改修等				
	システム機器賃借料	40,502	30,026	クライアント端末リース料等				
	通信運搬費	9,830	9,590	前進基地局アプローチ回線等				
	設備購入費	1,595,000	0	更新設備費				
	アスベスト含有調査業務	2,463	0	設備更新に伴う調査業務				
衛星地球局更新業務	118,200	0	衛星地球局更新					
その他	1,259	1,342	謝礼金外					
合計		1,883,622	150,223					
スケジュール(経過及び今後展開)								
【経過(～元年度)】		【2年度】		【今後予定(3年度～)】				
平成30年度～令和元年度にかけ新消防行政統合システムを構築中。衛星地球局についても、令和元年度に更新。		消防行政統合システムの安定稼働に伴う保守管理を実施するとともに、車両の新規配置及び国票の変更に伴う必要な改修を行う。		令和4年度の防災センター運用開始に伴うシステム改修及び消防救急無線の基地局移設を行う。				
その他 特記事項								
関連事業：								